

#1964 AD110 アクティブ・チャージャー

この度は、AD110 アクティブ・チャージャーをお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。
本器は最新バッテリー特性を徹底的にリサーチし、メジャーバッテリーを確実に充電すべくニューファンクションを盛り込みデザインしました。Ni-CD、Ni-MHを問わずAC100V又はDC12Vより1セル～10セルまでの幅広いバッテリーへの充電が簡単に入ります。

特徴

1. 充電電流0.1～5A無段階セレクト
2. Ni-CD、Ni-MHバッテリー専用充電モード。
3. 出力1～10セル (1.2～12V) まで対応可能。
4. 入力電圧DC11～15V 又は 家庭用AC100～120V。
5. 充電電流により自動的にトリクル充電を行うスマートトリクル機能 (3時間)
6. 充電完了時、エラー時を知らせるアラーム付き
7. バッテリー逆接防止回路付き

スペック

ケースサイズ	200x70x50mm
重量	530g
入力セル数	DC11～15V、又はAC100～120V
バッテリー容量	1～10セル (1.2V～12V)
充電電流値	50～4000mAh
スマートトリクル	0.1～5.0A無段階セレクト 充電電流に応じ、自動的にトリクルレートをコントロール (0.1～0.5A=0mA, 0.5～1A=50mA, 1～5A=100mA)









その他注意点

* 本器使用中は、常に作業を監視し、万が一バッテリーが異常発熱した場合には直ちに充電を中止してください。
バッテリーは何らかのダメージや使用劣化によって、特性が大きく異なります。最悪の場合には本機機能が正しく作動しない場合があります。

* 電池別適正設定値表の値は、新品の各種バッテリーに対して充放電テストを行ったものです。製造メーカーの予告ない特性変更、また何らかのダメージや使用劣化によって値が異なる場合があります。低めの値が安全です。

* 単セルの充電、単3、単4バッテリーの充電の際は内部抵抗の少ない充電ジグを用い安全に行ってください。

使用上の注意

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造しないでください。	
入出力コードの長さを変更しないでください。 (オートカットが正常に効かなくなる場合があります。)	
子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところでは使わないでください。	
燃え易い物の上で使用しないでください。	
指定(DC1.2～12V, Max 4000mAh, Ni-CD&Ni-MH)以外のバッテリーは使用しないでください。	
使用中は常に監視してください。発煙等、異常が発生した場合直ちにコネクターを抜き、使用を中止してください。	
水のかかることや、火気の近くでは使用しないでください。	
改造、分解等が見受けられた場合はアフターサービス、保証等が受けられない場合がございます。	

使用方法

1. 入力はAC又はDCより行うことができます。(※同時に2つの電源を接続しないでください。)
DC入力の場合
入力コード (赤黒ワニクリップ) を11～15V電源に接続すると、グリーンと赤のLEDが交互に点灯します (イニシャルの状態)。これでバッテリーを接続する準備ができました。(赤が+で黒が-です。極性をご確認ください。)
・自動車用バッテリーをお使いの場合は必ずエンジンをお切りください。(エンジンをかけることで電圧が安定せず、確実な充電の障害となる場合があります。)

AC入力の場合

- AC入力コード (家庭用100V入力プラグ) を100V電源に接続すると、グリーンと赤のLEDが交互に点灯します (イニシャルの状態)。これでバッテリーを接続する準備ができました。
*この時12V入力コードはショートプルーフされていますがその他充電機材になるべく触れないようにしてください。

2. 充電したいバッテリーを接続します。

- ・その他形状の異なるコネクターのバッテリーへの接続も変換コネクター等を作成して行ってください。この時、変換コネクターは短いほど正確なオートカットができます。(極性やショートにお気を付けください。)
- ・単セルの充電、単3、単4バッテリーの充電の際は内部抵抗の少ない充電ジグを用い安全に行ってください。

3. 充電電流値を設定します。

- ・電流調整ダイヤルを回し、充電されるバッテリーに合った充電電流値を選択します。(適正電流値表参照)
- ・電池別適正設定値表の値は、新品の各種バッテリーに対してテストを行ったものです。製造メーカーの予告ない特性変更、また何らかのダメージや使用劣化によって適正値が異なる場合があります。低めの値が安全です。
- ・セル数によっては電流値を5Aに設定してもセル別電流値制御機能が働き、電流値が自動コントロールされる場合があります。詳細は「セル別最大電流値表」をご覧ください。

4. 充電のスタート

- ・START/STOPボタンの押し方は2通りあり、バッテリー (Ni-CD, Ni-MH) に合わせて選択してください。
☆Ni-CDバッテリーの充電
バッテリー接続後、素早くスタートボタンを押し、緑色のLEDが点灯すれば充電スタート完了です。
☆Ni-MHバッテリーの充電
バッテリー接続後、約3秒以上スタートボタンを長押しし、赤のLEDが点灯すれば充電スタート完了です。
*スタート直後にエラーが発生する場合、以下の点をご確認ください。

- ・バッテリーが正しく接続されていない。
- ・バッテリーの通電がない。
- ・バッテリーが逆接されている。
- ・バッテリーに何らかの問題がある。

5. スマートトリクル

- ・アラームが鳴り急速充電終了をお知らせします。バッテリーを接続したままにするとも自動的にスマートトリクルチャージ (スローチャージ) を開始します。
- ・Ni-CDならばグリーンのLED点滅、Ni-MHならば赤のLED点滅でトリクルチャージを知らせます。

☆スマートトリクルモード

急速充電電流設定値に応じ、自動的にトリクルレートをコントロールして行きます。
(0.1～0.5A=0mA, 0.5～1A=50mA, 1～5A=100mA)

☆トリクルチャージ終了後、3時間が経過してもなおバッテリーが接続されている場合は安全回路が働き、自動的に送電がオフとなります。(送電が自動終了しても、LEDに変化はありません。)

適正電流値表 (Ni-CD) START/STOPボタン早押し (ニッカドモード)

バッテリーの種類	適正電流	限界電流
Ni-CD スモール 単3、単4	SANYO 200mAh以下	0.3A以下 (0.5A)
	SANYO 500mAh以下	0.3A以下 (0.5A)
	SANYO 500mAh	1.0A以下 (2.0A)
	SANYO 600mAh	1.0A以下 (2.0A)
	SANYO 1000mAh	1.0A以下 (2.0A)
SANYO 1100mAh	1.0A以下 (2.0A)	
Ni-CD (Sub-C) ラージ	SANYO RC1300	3.0A以下 (4.0A)
	SANYO RC1400	3.0A以下 (4.0A)
	SANYO RC1500	3.0A以下 (4.0A)
	SANYO RC1500HP	3.0A以下 (4.0A)
	SANYO RC1700	4.0A以下 (5.0A)
	SANYO RC2000	4.0A以下 (5.0A)
	SANYO RC2400	4.0A以下 (5.0A)
SANYO RC2400HP	4.0A以下 (5.0A)	

適正電流値表 (Ni-MH) START/STOPボタン長押し (ニッケル水素モード)

バッテリーの種類	適正電流	限界電流
Ni-MH スモール 単3、単4	SANYO 700mAh(単4)	0.8A以下 (1.0A)
	SANYO 1700mAh(単3)	0.8A以下 (0.1A)
	GP 800mAh(単4)	0.8A以下 (1.0A)
	GP2000mAh(単3)	0.8A以下 (1.0A)
	GP2100mAh(単3)	0.8A以下 (1.0A)
Ni-MH (Sub-C) ラージ	GP2000mAh(4/5)	3.0A以下 (4.0A)
	SANYO RC3000	4.0A以下 (5.0A)
	SANYO RC3000HV	4.0A以下 (5.0A)
	SANYO RC3300	4.0A以下 (5.0A)
	Panasonic P-3000	4.0A以下 (5.0A)
	Panasonic P-3000HV	4.0A以下 (5.0A)
	Panasonic P-3000HV ULTRA METAL	4.0A以下 (5.0A)
	POWERS GT3000R & GT R3300	3.0A以下 (4.0A)
	GP3300mAh	3.0A以下 (4.0A)
	GP3300mAh(SP)	3.0A以下 (4.0A)

バッテリーの注意

*一部海外製バッテリーの中には急速充電に適さない著しく粗悪なものも見受けられます。これらに該当するようなバッテリーには使用しないでください。

*動力用以外の小容量のバッテリーへの充放電を行う場合で、レシーバーワイヤーのような細いワイヤーをお使いの際は上記設定値よりも数値を低めに設定してください。これはバッテリーの性能以外にコードの内部抵抗の問題が充放電に大きく関係するからです。

*バッテリーは同じ種類のもので、生産ロットの違いによって特性が異なる場合があります。

特に未使用のバッテリーを充電される場合、上記設定値よりも低めでセットし、バッテリーの発熱に気を付け、充電を行ってください。

万一、異常発熱、液漏れ等が生じた場合は、直ちに作業を中止してください。

エラーモード (ブザーで知らせます。)

1. 入力が11～15V以外の場合 (DC入力の際に出力側にバッテリーが繋がれている時のみ)
2. 出力バッテリーを接続せず、充電スタートボタンを押した場合
3. 充電中にバッテリーを外した場合
4. 出力側につないだバッテリーが逆接だった場合
5. 出力側に何らかのショートがおきた場合
6. 出力側のバッテリーが19V以上になった時や充電電流値が50mA以下になった場合
7. エラーモードになった場合、もう一度スタートボタンを押すことで解除できます。問題が解決しない場合は、再度ブザーがなります。



セル別最大電流値表
1セル 5A
2セル 5A
3セル 5A
4セル 5A
5セル 5A
6セル 5A
7セル 5A→4.7A
8セル 5A→4.1A
9セル 4.6A→3.7A
10セル 4.1A→3.3A

その他、ご質問等ございましたらお気軽にお問い合わせください。

イーグルサービスカウンター

☎440-0842 愛知県豊橋市岩屋町62-79

TEL 0532-61-1554 FAX 0532-61-1727

e-mail service11@eaglemodel.com